

平成30年度埼玉県オハイオ州スカラシップ
機械工学インターンシップコース レポート③

「I need your help」

山本 達也

・インターンシップ編

インターンを行い2ヶ月が経ちました。第2のプロジェクトを任されました。

私はマシニングセンタという自動でパーツを削るマシンの生産管理の仕事の手伝いをしています。このプロジェクトは、それに関連するもので、冷却オイルを管理するためのオイルセンサの配置を任されました。従来のセンサを観察し、どのような問題があるかを聞き、今後どのように配置するべきかを検討しました。その後、検討したアイデアを試してみる事になりました。オイルセンサを配置するためにいろいろな人の助けを借りました。ひとりで出来ることには限りがありますし、やり方も知らないことのほうが多いと感じたためです。固定するための穴を開けることや配線の行き方などいろいろなところで助けられました。英語で助けを呼び、説明を行い、依頼を行うことは大変でしたが現地エンジニアの人々が親切にしてくださったおかげでうまく設置することが出来ました。

また季節が変わり工場内の気温が下がったため機械の移動を行うことになりました。温度が下がったことでパーツをはめ込む際、はまりにくくなったそうです。そこで、移動先のレイアウトを任されました。現在のマシンとその周りの寸法を計測し、2DCADを使い、図面を引き、複数のレイアウトを検討し報告を行いました。



オイルセンサ(左)と検討したレイアウト(右)

フィンドレー大学での生活編

月の初めはとても寒く、秋を通り越して冬が来てしまったと勘違いしました。オハイオ州の冬はとても寒いそうなので、埼玉県より北に住んだことがない私は本格的な冬を前に戦々恐々しています。

この月の初めにトレド動物園にて書道教室を行いました。このイベントでは中国やネパールなどの人々が集まり文化を紹介していました。そこで日本の文化を紹介するため、筆ペンや折り紙を使い簡単な文字の書き方を教えました。

この月は学内のイベントに複数参加しました。ひとつは90年代パーティです。90年代風の服装をして90年代の雰囲気を楽しむというものでした。驚いたことに日本のゲームの筐体(きょうたい)がありました。筐体の言語が日本語だったため友達と遊ぶ時、通訳をしました。

その次はパンプキンケービングというハロウィンのイベントに参加しました。ジャックオランタンと呼ばれるかぼちゃのお化けをかぼちゃを切り抜いて作りました。最初は難しいと思っていましたが切り抜きしやすいかぼちゃで意外と簡単に切り抜けました。

またフィンドレー大学内のコンピュータクラブに所属するようになりました。ACM というグループで学生同士でコンピュータ技術を教えあい、お互いの向上を目指すというクラブです。この月は RaspberryPi という小さなコンピュータを使い LED の点灯を行いました。



パンプキンケービングを行う我々